

## 地域プランナー 審査基準

項目	選定のポイント	判断基準
農山漁村発イノベーションの支援実績及び専門性	地域活性化に役立つ高い専門性	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域ブランディング、観光ブランディング等、地域や地域産業活性への支援実績等があること</li><li>・デジタル技術の能力や活用実績等があること</li><li>・産学官・事業者間等の連携事業への支援実績等があること</li><li>・事業者間連携による商品・サービス開発支援の実績があること</li></ul>
農山漁村発イノベーション・6次産業化の専門性	農山漁村発イノベーション・6次産業化推進に役立つ高い専門性	<ul style="list-style-type: none"><li>・農山漁村発イノベーション・6次産業化に必要な特定の専門業務に5年以上従事する等高度な専門知識を有すること</li><li>・農業関係の大学、研究機関、支援機関等に在籍、卒業などの実績があること</li><li>・上記に類する資格、経験等を有すること</li><li>・農林漁業者に対して適正な指導を行える専門性があること 等</li></ul>
制度への理解	各種制度への基本的な理解	<ul style="list-style-type: none"><li>・農山漁村発イノベーション、6次産業化、農商工連携等、関係する制度に理解があること</li><li>・農林漁業者に対する支援等の実績があること</li><li>・制度を適正に理解して支援が実施可能なこと 等</li></ul>
支援実績	農林漁業に関する実績・経験	<ul style="list-style-type: none"><li>・農林漁業者との交渉や支援の実績があること</li><li>・上記に類する経験等を有すること</li><li>・支援に際して関係機関等と連携するなど適正な支援実績があること 等</li></ul>
協調性・信頼性	連携・コミュニケーション・実務対応の可否	<ul style="list-style-type: none"><li>・懲罰履歴及び過去事業で恣意的な行動を行っていない事</li><li>・業務の信頼性（昨年度登録プランナーの場合は昨年度のプランナー活動評価も参照）</li><li>・法令や本事業における各種規約等を順守すること</li><li>・農林漁業者や関係機関の立場に立ち目づ、気持ちに寄り添った支援を行う意思があること 等</li></ul>
スキル・ネットワーク	各能力・技術・人脈があるか	<ul style="list-style-type: none"><li>・知識・技術的な能力を有していること</li><li>・交渉力等の仕事を潤滑に進めるために必要な能力を有していること</li><li>・上記に類する資格・経験等を有すること</li><li>・活動を行うための人的資源を有しているか、活用できるか</li><li>・支援を潤滑に進めるために必要なコミュニケーション及びネットワーク構築が可能か 等</li></ul>